

科目名	社会調査の基礎					単位	2.0
担当教員	渡邊 幸良						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	2	授業番号	5114

●授業のテーマ

調査の企画・設計から実施、報告書の作成までの流れと、量的および質的調査のデータの整理と分析方法を理解する。

●到達目標

[授業の目的・ねらい] 社会調査の意義と目的および方法の概要において理解する。そこで、グループワークによって、調査の企画・設計から実施、報告書の作成までの流れと、量的および質的調査のデータの整理と分析方法を理解する。

●学習内容(授業概要)

[授業全体の内容の概要]

統計法の概要、社会調査における倫理や個人情報保護について理解し、量的調査と質的調査の企画・設計から集計、分析方法について、調査を通じながら実践的に学ぶ。

●学習内容(授業計画)

≪前期≫

1. 社会調査の意義と目的
2. 統計法の概要
3. 社会調査における倫理
4. 社会調査における個人情報保護
5. 量的調査の方法
6. 量的調査の調査票の作成
7. 量的調査の調査票の配布と回収
8. 量的調査の集計
9. 量的調査の分析
10. 量的調査の調査報告書の作成
11. 質的調査の方法
12. 質的調査における記録の方法
13. 質的調査のデータの整理
14. 質的調査のデータの分析
15. 社会調査の実施にあたってのITの活用法

●準備学習・事後学習の内容

毎回の授業前に、テキストの該当箇所を読んでキーワードを書き出してください。そして、授業後は、毎回の授業で習ったキーワードを3つ以上書きだしなさい。

●成績評価方法・基準

[単位認定の方法及び基準]

(試験やレポートの評価基準など)

学食調査のレポート 10%、調査報告書 40%、期末テスト 50%  
グループワークによる調査へ積極的に参加してください。

●テキスト (必携)

≪No.1.≫書籍名：社会調査の基礎、著者名：宮本 和彦 他、出版社：弘文堂、販売先：Y ショップ同朋学園店、備考：毎回の授業に持参してください。

●参考文献／その他

適宜紹介します。

●履修上の注意

グループワークによる調査へ積極的に参加してください。